

アンケート結果から

1. 回答数

参加者（青少年）97名、オブザーバー参加者（引率者等）63名、合計160名のうち、中国12名、日本7名、韓国11名及びロシア62名の合計92名（青少年61名、引率者等31名）から回答を得ました。

2. 日程

日程については、「短い」が34%、「普通」が60%、「長い」が4%でした。9割以上の参加者が「普通」または「短い」と回答しており、「長い」と回答したのはロシア及び中国からの青少年参加者4名のみでした。日程は2日間で適当であったと思われました。

3. プログラム数

プログラム数については、回答者の半数以上の56%が「多い」と回答しました。一方、「普通」は23%、「少ない」は4%でした。プログラム数は少し多かったと思われました。

4. プログラム内容

プログラムの内容については、プログラム毎に「大変良かった（2）」、「良かった（1）」、「普通（0）」、「よくなかった（-1）」、「大変よくなかった（-2）」の5段階評価で回答してもらい、回答数にそれぞれの点数を掛け合わせて評価しました。その結果、青少年では、視察が最も高く、次いで交流会、環境学習Ⅰ（淡水バイオモニタリングと無セキツイ動物を使用した水質評価）及び環境学習Ⅱ（生物多様性が生態系（環境）を守る～微生物が守る環境～）、意見交換、活動発表の順でした。一方、引率者等では、交流会が最も高く、次いで環境学習Ⅰ、環境学習Ⅱ、視察、活動発表、そして意見交換の順でした。参加者の立場によって評価の順位は異なりましたが、いずれのプログラムもその平均値は1.2～1.7であり、全てのプログラムが「良い」以上の評価となりました。以上より、プログラムの内容は、青少年及び引率者等のいずれの参加者においても良い内容であったと思われました。

5. 感想等

参加者には、シンポジウムに参加しての「環境について学んだこと、考えたこと」、「一番の印象」、「感想」について記入してもらいました。その結果、青少年参加者は、各国で多くの青少年が、様々な環境保全活動に取り組んでいることを知り、自分達にもできる具体的な活動内容を学んでいることがわかりました。また、他国の参加者との交流についても心から喜んでいることが伺えました。

さらに、多くの青少年が、今後、より一層積極的に環境保全活動に関わっていくことについての意欲や希望を記しており、このシンポジウムが、青少年が積極的に活動に関わっていくきっかけの場ともなっていると思われました。また、今回のシンポジウムには多くの指導的立場の方々にもオブザーバーとして参加してもらいましたが、その多くが、環境教育の重要性や他国の青少年の具体的な活動内容を認識できたことを記しており、このことは、今後、青少年の活動を持続させていくためにも大変有効であると思われました。

北東アジア青少年環境シンポジウム アンケート

質問の答えとして該当する項目に○印をつけてください。また、必要な事項を記入してください。

- 1 あなたの該当するか所に○印をつけてください。(参加者 指導者 その他)・(男性 女性)
あなたが所属する国はどこですか。 (中国 日本 モンゴル 韓国 ロシア)
あなたが所属する自治体はどこですか。 ()
- 2 シンポジウムの日程はどうでしたか。 短かった 普通 長かった
- 3 シンポジウムのプログラム数はどうでしたか。 多かった 普通 少なかった
- 4 各プログラムの内容は どうでしたか。

| | 大変良かった (+2) | 良かった (+1) | 普通 (0) | 良くなかった (-1) | 大変良くなかった (-2) |
|----------------|----------------|--------------|-----------|----------------|------------------|
| 活動発表 | | | | | |
| 環境学習 I | | | | | |
| 環境学習 II | | | | | |
| 交流会 | | | | | |
| 「青少年からの提言」意見交換 | | | | | |
| 視察 | | | | | |

- 5 このシンポジウムに参加して、環境について学んだこと、考えたことを書いてください。

- 6 このシンポジウムに参加して一番印象に残ったことは何ですか。

- 7 このシンポジウムに参加した感想を書いてください。

このアンケート結果は (財) 環日本海環境協力センターのホームページに掲載する予定です。

アンケート回答 集計結果

| | 1 所属 | | | | | | | | | | | 2 日程 | | | | 3 プログラム数 | | | | 4 プログラム内容 | | | | | |
|------|------|------|-----|-----|----|----|-----|----|----|----|-----|------|----|----|-----|----------|----|-----|-----|-----------|-------|-------|------|------|------|
| | 参加分類 | | | | 性別 | | | 国名 | | | | 短い | 普通 | 長い | 未回答 | 多い | 普通 | 少ない | 未回答 | 活動発表 | 環境学習Ⅰ | 環境学習Ⅱ | 交流会 | 意見交換 | 視察 |
| | 青少年 | 引率者等 | その他 | 未回答 | 男性 | 女性 | 未回答 | 中国 | 日本 | 韓国 | ロシア | | | | | | | | | | | | | | |
| 全体 | 61 | 21 | 3 | 7 | 18 | 68 | 6 | 12 | 7 | 11 | 62 | 31 | 55 | 4 | 2 | 56 | 23 | 4 | 9 | 103 | 121 | 117 | 148 | 104 | 147 |
| 回答数 | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | 89 | 91 | 88 | 89 | 88 | 85 |
| 平均値 | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | 1.16 | 1.33 | 1.33 | 1.66 | 1.18 | 1.73 |
| 青少年 | 61 | - | - | - | 9 | 47 | 5 | 7 | 6 | 7 | 41 | 22 | 35 | 3 | 1 | 39 | 16 | 3 | 3 | 65 | 73 | 73 | 96 | 71 | 104 |
| 回答数 | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | 60 | 61 | 59 | 60 | 59 | 58 |
| 平均値 | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | 1.08 | 1.20 | 1.24 | 1.60 | 1.20 | 1.79 |
| 中国 | 7 | - | - | - | 2 | 5 | 0 | 7 | - | - | - | 5 | 1 | 1 | 0 | 3 | 3 | 1 | 0 | 4 | 5 | 3 | 3 | -3 | 14 |
| 日本 | 6 | - | - | - | 1 | 4 | 1 | - | 6 | - | - | 0 | 6 | 0 | 0 | 0 | 6 | 0 | 0 | 9 | 7 | 7 | 10 | 7 | 10 |
| 韓国 | 7 | - | - | - | 3 | 4 | 0 | - | - | 7 | - | 3 | 4 | 0 | 0 | 1 | 4 | 2 | 0 | 8 | 6 | 6 | 10 | 5 | 2 |
| ロシア | 41 | - | - | - | 3 | 34 | 4 | - | - | - | 41 | 14 | 24 | 2 | 1 | 35 | 3 | 0 | 3 | 44 | 55 | 57 | 73 | 62 | 78 |
| 引率者等 | - | 21 | 3 | 7 | 9 | 21 | 1 | 5 | 1 | 4 | 21 | 9 | 20 | 1 | 1 | 17 | 7 | 1 | 6 | 38 | 48 | 44 | 52 | 33 | 43 |
| 回答数 | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | 29 | 30 | 29 | 29 | 29 | 27 |
| 平均値 | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | 1.31 | 1.60 | 1.52 | 1.79 | 1.14 | 1.59 |
| 中国 | - | 3 | 0 | 2 | 4 | 1 | 0 | 5 | - | - | - | 2 | 3 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 5 | 3 | 4 | 4 | 9 | 0 | 4 |
| 日本 | - | 1 | 0 | 0 | 0 | 1 | 0 | - | 1 | - | - | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 0 | 2 | 0 | 1 | 2 | 1 | 1 |
| 韓国 | - | 3 | 0 | 1 | 3 | 0 | 1 | - | - | 4 | - | 1 | 2 | 0 | 1 | 1 | 2 | 0 | 1 | 5 | 6 | 5 | 6 | 1 | 1 |
| ロシア | - | 14 | 3 | 4 | 2 | 19 | 0 | - | - | - | 21 | 6 | 14 | 1 | 0 | 16 | 5 | 0 | 0 | 28 | 38 | 34 | 35 | 31 | 37 |

アンケート回答

| 参加国名 | 番号 | 5 | 6 | 7 |
|------|----|---|----------------------------------|---|
| | | 学んだこと、考えたこと | 一番の印象 | 感想 |
| 中国 | 1 | 環境教育は青少年の創造力につながれば良いと思う。 | ロシアの環境職員の仕事ぶり | 今度のシンポジウムの主催に良い経験を積んだ。 |
| | 2 | どうやって青少年の環境活動の視野を広げられるか、とても良い勉強になった。 | ロシアと海外の環境教育についての理解を深めた | 海外の進んだ経験を勉強するのは非常に大事だ。こういう貴重な経験をインターネットで紹介したいと思う。 |
| | 3 | どうやって青少年たちに良い環境教育の場を提供するか貴重な経験を得た。 | 違う国・民族、皆、青少年の環境教育を重要視している | 環境活動の実施は青少年の環境意識の向上に非常に有益だ。海外の良い活動経験を自分の仕事に生かしたい。 |
| | 4 | 諸外国における環境活動の形式・内容について良い勉強ができた。 | ロシアの民族と環境状況 | 海外の進んだ経験を吸収して自分の仕事をもっと良くしたい。 |
| | 5 | このようなシンポジウムを開催したら、実行可能なプロジェクトを1つか2つ広めていく必要があると思う。 | ロシア民族に対する理解が深まった | 環境問題・保護には国境がない。 |
| | 6 | 環境知識を学ぶことができ、また、海内・外の青少年の環境活動の実施方法が分かって、良い勉強になった。これらの経験・知識を今後の活動に活かしたい。 | 交流会 | 環境保全は形式じゃなくて、実質のある仕事・活動の方がもっと大事だ。 |
| | 7 | バイオモニタリングに関する生物・環境保全の知識を学ぶことができた。 | 先生方の講義 | 会議に参加して、これから勉強しなくてはいけないことがたくさんあることに気づいた。 |
| | 8 | 生物多様性と環境保護に関する知識を学べた。 | 各国の青少年の発表を聞いて、世界はますますごみだらけになること。 | 環境保護は小さなことから始まる。 |
| | 9 | 教科書から習えない知識がたくさん勉強できた。特に生物と環境保全に関する知識。 | ウラジオストーク市内の見学。ロシアの建築はとても個性的だ。 | 環境保全の重要性が分かってきた。 |
| | 10 | 鳥類の観察や湧き水の保護など、良い勉強でした。 | 各国の青少年は仲良かった | 国によって環境問題は多少違うが、何でも解決しなくてはいけない。 |
| | 11 | 環境保全に関する専門知識が勉強できたこと。これからは積極的に勉強していきたい | 見学 | 環境問題には国境がない。だから、各国は協力して解決していくのは大事だ。 |
| | 12 | 各国の環境現状が分かるようになった。 | 各国の青少年の発表 | このようなシンポジウムはとても面白い。これからも参加したい |

| 参加国名 | 番号 | 5 | 6 | 7 |
|------|----|---|---|--|
| | | 学んだこと、考えたこと | 一番の印象 | 感想 |
| 日本 | 1 | このシンポジウムに参加して、ごみを拾う以外のことで様々な方法で環境を守っていけることがわかった。自分達の庄川に限らず、他の環境を守っていくためにも七夕ボランティアに限らず様々な環境美化活動を見つけ、実施していかなければならないと思う。 | 「私たちは政治家のように大きなことはできないけれど、小さなことでも繰り返していけば大きな力になる」という言葉。 | このシンポジウムに参加して本当によかったと思う。環境について学ぶことができただけでなく、みんなの環境を守っていこう、良くしていこうという強い想いをたくさん感じる事ができたからだ。環境はみんなの力によってまもられていることを改めて実感した。今日のシンポジウムが北東アジアの環境を守ることに限らず、やがて世界の環境を守ることに繋がっていけばいいと思う。 |
| | 2 | ほかの国の人もいろいろな活動に取り組んでいて、自分達のしている活動の足りない部分に分かって良かった。私が一番印象に残っているのは、環境学習Ⅰの水質調査です。きれいな水には生物がたくさん住んでいるという事がよく分かりました。 | 水質調査。非常にたくさんの生物がいて、水がきれいなんだなと思いました。 | たくさんの活動がよく分かった。上平中はゴミはあまりないけれど、その分、花がないと思いました。木や森、山だけじゃなく、花もあった方が環境にも良いし、人の心も安らぐんじゃないかなと思いました。このシンポジウムでのほかの国の活動も、こっちの活動に取り入れて、さらなる上平の発展につながれば良いなと思いました。 |
| | 3 | 世界中で環境破壊がおきていて、環境を守ろうとする運動があるので、もっと大きな規模で環境のために活動すればいいと思いました。 | 言葉がわからなくてとても苦労したけど、少しずつ通じ合えたこと。 | 世界の学校でも環境のために活動していることがよくわかりました。このように世界規模で考えてみると、自分達のしていることがとても小さなことだなと思いました。でも、小さなことでも世界中でやっていけば、いずれ大きな結果が残ると思いました。これからいろいろな活動をふやし、続けていきたいと思えます。 |
| | 4 | 自然を大事にしていけないといけな、と改めて実感した。そして、そのためにもっとボランティア活動を増やしていかなければならないと思った。他の国の学校の方達は環境問題解決のために小さなことでも多く活動に取り組んでいることが分かって、そのことを参考にし、私達の学校でもどんどんどういう活動をしていこうと思った。 | 活動発表 | 違う国の人の意見が聞けて良かった。また、その人達と交流し、仲良くなれたのがうれしかった。また、知らなかったことが沢山分かってよかった。シンポジウムで得た知識、経験を生かしてみんなに環境(・自然)の大切さを広めていきたいと思った。 |
| | 5 | 私は、環境についてしていることというごみ拾いくらいしか行ってこなかったけれど、他の国では、花や鳥に関することなども行っていることがわかった。また、それぞれ行っていることは違うけれど、思いは1つにまとまっているのではないかと感じた。 | 中国・韓国・ロシアの人々と、普段一緒に話すことがなかったので、今回コミュニケーションをとれてよかったと思う。 | シンポジウム・視察・交流会・生活の中で学ぶことはとても多かった。普段知ることのできないロシアの文化・生活を存分に知ることができた。使い慣れない英語や日本と違う生活の一面をまのあたりにして、とまどってしまうことも多くあったが、こういった体験も大きな思い出となった。今回このシンポジウムに参加することができてよかった。 |
| | 6 | このアジアでは、とても幅広く環境への取りくみが行われていることが分かりました。私は日本に帰ったら、それらをみんなに報告し、ぜひやってみたいと思います。難しく考えず、まず、身近なことから始めようと思います。本当に参加してよかったと思います。 | 環境への取り組みについて、幅広く知ることができてよかったです。しかし、一番印象的だったのは、やはり外国の方々とコミュニケーションをとれたことです。 | こういう外国の方とふれあう機会は何もないので、とてもよい経験をさせてもらったと思っています。まだ3年目ですが、これからもこのシンポジウムが続いてほしいと思います。環境への意識がより高まりました。この機会に学んだことをしっかり今後活かしたいと思えます。 |
| | 7 | それぞれの学校の発表を聞き、小さなことでも継続することの大切さを感じた。人の輪が広がり、それが大きな力になって環境を変えていくことができると思う。しかし、環境悪化を引き起こす大きな力への働きかけも考えていかなくてはならないと思う。“環境を利用する時代は終わった。これからは自然と共生する時代”という言葉が印象に残った。 | 生徒が他の国の子どもたちと交流している姿。 | 他の学校、他の国の人たちがどんな姿勢で環境について考えているのか、少しでも知ることができて参考になった。今後、ここで学んだことを生徒と共に周囲に伝え、また、私たちなりにできることを考え、活動につなげていきたいと思う。ありがとうございました。 |
| 韓国 | 1 | 環境保全が重要だということは分かっていたが、自らが実践することは難しかった。しかし、このシンポジウムの発表を見て、世界各地で環境保全を実践しているということを知り、私も今から少しでも環境保全に対する活動を実践しなければならぬと思いました。 | 一番印象に残ったことは交流会の時、みんな立って一緒にダンスをしたことです。 | この頃、政治的な問題で日本に対してあまり良い感情はなかったが、実際日本の学生に会ってみると社交性があり、親切で清潔であった。さらに韓国に対して良くない感情を持っていないことを知った。また韓国からはあまり行くことができないロシアへ行って文化体験ができて良かった。国や顔、髪の色、言語は違っても、みな同じ人間だということには変わりはないことを改めて知った。 |

| 参加国名 | 番号 | 5 | 6 | 7 |
|------|----|--|--|---|
| | | 学んだこと、考えたこと | 一番の印象 | 感想 |
| 韓国 | 2 | 他の国の環境問題点と特徴について聞くことができて良かった。美しい環境を維持するためには環境を保全して行くことが大事であると思った。アナグマの巣穴、コウノトリなどに付いての知識を学んだ後、さまざまな生物を、直接見ながら取という良い経験をした。これからも各国の学生たちと出会う良い機会が沢山あれば良いと思う。 | 活動発表と交流会が一番印象に残った。 他の国の友達と付き合った事と新しい文化体験をした事です。 | ロシアは初めて訪問したが、韓国と文化が違ってちよつときこちなかったが、きれいな町だ。私は日本、中国、ロシアの友達に会ってとても嬉しかった。お互いに言語や顔、食べ物など違う点が多かったが皆心温かくて親切だったのですぐ好きになった。言葉が通じなくて、もどかしくも思ったが、それは問題ではなかった。そして、環境の大切さを感じることができた。今回の経験は本当に忘れることができない。また機会があったら参加したいと思う。 |
| | 3 | 各国ごとに環境問題に対し、環境汚染防止と環境保全のためにとても努力する姿が見られた。 私たちの身の回りの小さな事から環境保全を実践できるようにし、また一回限りの行事ではなく持続的に行っていこう、学生たちを指導しなければならない。 もちろん地域の住民とも、ともに協力して行かなければならない。 | 交流会で、学生たちが祭りのような行事に積極的に参加して楽しむ姿が印象的だった。 | 国際的な行事に学生たちと一緒に参加して、色々な国の学生たちと付き合い方がとても良かった。韓国の学生たちが外国の学生たちと接する機会がたくさんあればと思う。行事を準備してくださったウラジオストク当局に感謝する。 |
| | 4 | 環境は一日二日で守られ、保全できるのではない。 幼い頃から環境保全に対する意識がつかわれ、環境保全のための様々な活動に参加しなければならない。そのためには体系的な教育が必要である。今回のシンポジウムは現場での学習を通じて沢山のことを学んだと思う。 | 環境は研究も重要だが、これよりもっと重要なことを自ら体験を通して学ぶ、現場での学習が印象に残った。 | 大体的にプログラムは素晴らしかった。 しかし、青少年たちの意思疎通の問題があるため、意見交換は少し残念だった。 これは仕方ないと思うが、これからこの言語の壁を乗り越えるような多様なプログラムが必要ではないかと思う。 |
| | 5 | 各国の青少年たちが周辺の環境保全に対して色々実践して行けば、きっと私たちの地球の未来は明るいと思う。 | 学生たちの積極的な態度 | 期間が短いのが残念だ。もうちょっと学生たちの交流ができる時間があれば良かったと思う。 例えば学生だけで自由な意見交換の時間があればと思う。 |
| | 6 | 環境にやさしい話が多くて良かった。他の国でも、環境のことを考え、保全し、またやさしい環境を作りながら楽しむということを知ることができて良かった。 他の国のボランティア精神を見習わなければならない。 | 日本側の発表で韓国のごみが映し出されたので恥ずかしかった。 環境問題に付いてもう一度考えなければと思った。 | 寮の施設も良かったし、他の国の友達と交流し、環境問題についていろいろな話ができ楽しかった。次にこのような機会があれば必ず参加したい。 |
| | 7 | 私たちの自然環境をどのように守っていくか、また他の国はどんな方法で守っているのかについて詳しく知ることができた。今回お互いの発表を通じて情報交換をすることは私にとって本当に役に立った。これから私たちの環境は直接私たちの手で守ることが大事である。 | 各国々の自然環境をどのように守っているかに付いてのプログラムが一番印象深かった。 | 今回のシンポジウムで行ったプログラムは私において多くのことを教えてくれた。 時間がとても短かったが良い経験になったし今後ともこのような時間があれば良いと思った。 |
| | 8 | 自然環境をどのように守るかに付いてさらに詳しく分かるようになったので、それを土台にして実践に移すつもりだ。 | おいしいたべもの | 期間があまりにも短くて惜しい点がとても多かったが、それなりに多くのことを見て学んだので良かった。 |
| | 9 | 環境汚染問題は一国だけで努力するのではなく、地球全体すべての国々が一緒に協力し、この地球を守らなければならないということを知った。 私たちがもう少し努力すれば、現在破壊された環境をまた取り戻すことが出来るだろう。 | 児童センターへ行っての無セキツイ動物に対する研究と交流会。 外国の友達と英語で話し合ったこと。 | もう環境汚染は全世界的な問題になっている。各国と自分が住んでいる町でどんな努力をしているかに付いてお互い発表をしていたので良かった。 「私たちもあのように学んだらすぐ実践しよう!」という心を持つようになった。 |
| | 10 | 環境保全のために、全世界の人々が大変熱心に努力していることを直接実感することができた。普段、学校では環境保全の理論的なことを学んでいるが、ここではさまざまな資料と学習を通じて、環境保全に対する大切さを感じることができた。 | 交流会で音楽が流れて、人々が皆立ってダンスをしたこと。 外国の友達と英語で話したが、初めから通じなかったこと。 | 普段はできない経験ができて良かった。日程が短くて残念ではあったが、ただ日程を消化するのではなく、ここでは言葉は通じなくても、互いにあいさつをして少し会話を交わすことができ、よかったと思う。初めのうちは、食べ物が口に合わなくて少し苦労したが、それも何度が食べるうちになれた。これからもこういった機会がたくさんあったら良いだろう。 |

| 参加国名 | 番号 | 5 | 6 | 7 |
|------|----|--|---|--|
| | | 学んだこと、考えたこと | 一番の印象 | 感想 |
| 韓国 | 11 | 隣り合うアジアの国々が、一つの意見を持って討論する事そのものが良かった。各国の青少年たちがアジアのため一歩進んで、世界の環境保全のため、未来の地球のために協力して、それぞれ努力しなければならない。 | 1日目の夕方の交流会の時間に、青少年たちがみんな力強く秩序正しい姿が良かった。 | まず、このシンポジウムのために苦勞して下さった関係者(ロシア)の方々に感謝いたします。充実した内容で、かつ円滑に進んだ主催側の努力に驚きました。これからも5ヶ国のアジア環境のために私たち皆努力して行きましょう。ロシア! 頑張れ。 |
| ロシア | 1 | 新しいことは特になかった。他の国や市の同僚との交流が出来て非常に良かったと思いました。 | 交流 | 発表を専門セクションに分けて、発表者数をもっと増やすべきだと思います。 |
| | 2 | 様々な国の子供たちが同じ環境問題解決に取り組んでいることが分かりました。 | セタバランティアについての発表、交流 | 全体は気に入りましたが、発表の数を増やしてほしい。 |
| | 3 | 他の地域の子供たちがどんな環境問題に興味を持っているのかを知った。皆、環境改善に一生懸命に取り組んでいる。また、水生生物を使用して川の水質を確認する方法について初めて聞きました。 | オケアン児童センターとウラジオストク市内視察 | 初めて参加しました。とても気に入って、もう少し環境問題について真剣に勉強する決意をしました。 |
| | 4 | バイオモニタリングと地球環境、他にもたくさん新しいことを学んだ。参加してよかったと思います。 | 全て | とても良かったと思う。他国の子供たちと交流が出来て楽しかった。すばらしいシンポジウムだった! |
| | 5 | 食物連鎖やバクテリアなどについて詳しく学びました。 | 中村先生の基調講演 | とても良かった! 参加できて非常にうれしい。ありがとうございました! |
| | 6 | 水生生物を使用して川の水質を確認することについて初めて聞いた。貴重な情報でした。 | オケアン児童センター、水生生物による水質評価セミナーと交流会 | このような会議に始めて参加したが、とても印象深いです。もっと参加したいと思う。 |
| | 7 | 韓国、中国、日本の子供たちは環境保全にどのように取り組んでいるのか聞いた。皆さんよく頑張っています! ハバロフスク地方と沿海地方の子供たちも頑張らなければ! | 参加者の発表 | とてもよかったと思う。他国の友達もたくさん出来て非常にうれしい! |
| | 8 | シンポジウムに参加して、母国だけではなく近くの国もどれほど汚れているか分かった。環境汚染は人類の最大の問題です。皆が力を合わせないと解決できません。 | オケアン児童センターでの交流会と海上視察 | とてもよかったと思います。他国の友達もたくさん出来て非常にうれしい! また参加したいと思います。開催者の皆様、本当にありがとうございました! |
| | 9 | 地球環境の汚染はとても深刻になっていること | 交流会 | 一生忘れられません! |
| | 10 | 炭焼き過程について | 全て | 皆良く頑張っています! |
| | 11 | 今まで環境について勉強したこと自分の頭の中正しく整理することが出来た。また隣の国の環境問題について知ることも出来た。 | オケアン児童センターでの交流会 | とてもよかったと思う。このような会議をもっと増やして開催したほうが良いと思う。参加できて非常にうれしい。ありがとうございました! |
| | 12 | (未記入) | 海外の方との交流 | (未記入) |

| 参加国名 | 番号 | 5 | 6 | 7 |
|------|---|--|--|---|
| | | 学んだこと、考えたこと | 一番の印象 | 感想 |
| ロシア | 13 | 微生物学 | オケアン児童センターでの交流会 | とても良かったです！ |
| | 14 | 他国、他の地域の環境問題について知ることができました。日本で環境を大切にしているにもかかわらず、ロシアと同じ環境問題は重視されていること不思議に思いました。中村先生の基調講演を聞いて、地球環境や微生物学について知ることも出来ました。 | オケアン児童センターでの交流会、日本の女の子の踊りと交流 | 全てはとても良かったと思います。他国の子供たちも遠慮なくお話ししてくれました。お料理もとても美味しかったです。子供たちや引率者の方、どちらにも非常に面白いプログラムでした。 |
| | 15 | 1. 他国の子供たちは環境問題解決にどのように取り組んでいる。2. 富士大学の環境啓発への取り組み。 | 同僚との交流、オケアン児童センターでの交流会、子供たちの幸せな表情 | とても気に入った！このシンポジウムは継続的に開催されるように期待しています。 |
| | 16 | 微生物学と地球環境の話 | 色んな所を訪問したこと | 全て良かったと思います。 |
| | 17 | 色々、参加後環境保全に取り組む希望を感じています。 | 参加者の発表 | 完璧です。シンポジウムは大成功だったと思います。開催側にありがとうございます！ |
| | 18 | 他の地域と国がやっていること | 発表、交流会 | とても良かったと思います。ありがとうございました |
| | 19 | 環境問題について知識を高めた | 交流会 | とても良かったと思います。このシンポジウムは最後ではないと期待しています。開催側にありがとうございました。 |
| | 20 | 環境保全に取り組む方法について知ることが出来ました。自分でも勉強になって、友達にも教えてあげるつもりです。このような会議はもっと開催したほうが良いと思います。 | オケアン、交流会、発表 | 完璧です！また参加する機会があったら、是非参加したいと思います！皆さんに心よりありがとうございます！ |
| | 21 | 新しい情報がたくさんありました。特に海外参加者の発表は面白くて私にとってとても有意義でした。 | 海外参加者の発表 | とても忙しかった。指導者に最初から皆が遊びではなく、仕事しに来ているといわれた。それはそうですが、他の参加者ともっと交流できるように自由時間も必要だと思います。他は全てとても良かったと思います。 |
| | 22 | 海外地域の環境現状 | 開会、オケアン、視察 | シンポジウムの開催者、学校側、警備員さんたち、美味しい料理を作ってくださいました。本当にありがとうございました。 |
| | 23 | 様々な国の子供たち同じ環境問題解決に取り組んでいることが分かった。 | シンポジウムのスケジュールと参加者の発表 | 大変良かったと思う。一生忘れられません！ |
| 24 | 書いたらスペースが足りないほど、本当にたくさんの新しい情報を知ることが出来た。 | オケアン | 全てはよかったです。寝る時間が早かったと暇がありすぎた。 | |
| 25 | 面白い情報たくさん聞きました。特に地球環境保全に全ての国が一生懸命取り組んでいること。 | 河川水質評価実習セミナー | とても良かったと思う。内容は面白くて有意義でした。開催期間は短いと思います。 | |

| 参加 国名 | 番号 | 5 | 6 | 7 |
|----------|------------------|--|------------------------------|--|
| | | 学んだこと、考えたこと | 一番の印象 | 感想 |
| ロシア | 26 | 隣の国や環境保全への取り組み、学校生活に関する情報 | オケアン、実習セミナー | 内容は面白くて有意義でした。 |
| | 27 | 他国の環境問題やロシアとの環境分野における国際交流 | オケアン、実習セミナー | とても気に入りました、また参加したいと思います。 |
| | 28 | 自分の環境に関する知識が薄い。環境問題は皆の問題、皆で取り組むべき。 | とても暖かい雰囲気 | このようなシンポジウムを定期的開催すれべき。環境問題は重要です。 |
| | 29 | たくさんの新しい情報 | 海外参加者の発表 | 大変良かったと思います、また機会がありましたら参加したいと思います。 |
| | 30 | 大人だけではなく子供も環境問題解決に取り組むことが出来ます。 | 交流会、参加者の発表、実習セミナー | シンポジウムに参加してとても良かったと思います。環境についてたくさん新しい情報を聞きました。また様々な人と交流できてとてもうれしく思います。 |
| | 31 | 地球の将来を考えている人が多いと確認できました。 | 参加者の発表 | 参加してよかったと思っています。 |
| | 32 | 環境に関する色々新しいこと学びました、日本、韓国、中国の環境についても聞きました。 | 全て、特にオケアンでの交流会 | とても良かったと思います、また参加したいと思います。 |
| | 33 | ロシアのほかの地域や他国の環境に関する色々新しいことを学びました。 | 海外参加者の発表 | 全て良かったと思います！このような会議をもっと回数を増やして実施したほうが良いと思います。 |
| | 34 | 水質バイオモニタリングについて知りました、日本の「七タポランティア」に関する発表がとても面白かった。 | 実践学習と交流会、視察 | とても良い思い出になります、環境問題について真剣に考えている人々が多いと分かりました。海外の参加者の発表を聞いて、海外における環境問題について知識を高めることできた。実践学習と交流会、視察も大変気に入った。このような会議を出来るだけ回数を増やしたほうが良いと思います。 |
| | 35 | 水質バイオモニタリングについて知りました、海外参加者の発表もとても有意義でした。 | 参加者の発表(特に海外参加者)、交流会、視察 | 滞り場所から開催まで全てはとても良かったと思います。参加者発表はとても面白かった。海外の子供たちと交流が出来て、児童センターオケアンを訪問して、市内視察をしてとても楽しかったです！ |
| | 36 | 特にない。バイオモニタリングに関する学習セミナーが面白かった。また同僚と専門に関する意見交換が出来てよかったと思います。 | ロシア側による学習、富山大学中村教授の基調講演、意見交換 | このような会議を出来るだけ回数を増やしたほうが良いと思います。意見交換にもっと時間を与えたほうが良いと思います。 |
| | 37 | 淡水生物について | 海外参加者との交流 | とても良い思い出になります、海外の環境状況についても把握できました。 |
| 38 | 淡水のバイオモニタリングについて | 意見交換 | 国内、海外、様々なエコクラブと交流が出来てよかったです。 | |

| 参加 国名 | 番号 | 5 | 6 | 7 |
|----------|-------------|---|--------------------------------------|---|
| | | 学んだこと、考えたこと | 一番の印象 | 感想 |
| ロシア | 39 | 淡水のバイオモニタリングについて | 意見交換 | 国内、海外、様々なエコクラブと交流を出来てよかったです。 |
| | 40 | 海外で環境問題への取り組みについて | 交流 | 国内、海外、様々なエコクラブと交流を出来てよかったです。 |
| | 41 | 海外で環境問題への取り組みについて | 水質バイオモニタリングに関する学習セミナー | 同僚と交流、意見交換が出来て非常に良かったと思います。子供たちにとってこのような会議は環境保全取り組みへの大事な一歩です。 |
| | 42 | 環境問題に関する知識を高めた | 水質バイオモニタリングに関する学習セミナー | とても良い思い出になります。このような会議をもっと回数を増やして実施したほうが良いと思います。意見交換にもっと時間を与えたほうが良いと思います。 |
| | 43 | 日本、韓国、中国について、その環境問題について学びました。 | 中村先生の基調講演 | 全ては大変気に入りました！勉強も出来て、新しい友達もたくさん作りました。 |
| | 44 | 環境を改善するために自分の身の回りにある小さいことから始めなければならぬと学びました。 | 中村先生の基調講演 | 海外参加者の発表はとても有意義でした。海外での環境問題解決方法など。 |
| | 45 | 水質バイオモニタリング、海外の方の経験など | 交流会、参加者の発表 | 全ては大変気に入りました！次回のシンポジウムも成功するように！ |
| | 46 | 鶴保護とセタバボランティアに関する発表 | 交流会(オケアン)、水質モニタリングに関する学習セミナー | このような環境・自然保護事業にもっと参加したいと思います。 |
| | 47 | 極東地域や隣の国の子供たちがどんな環境問題にどのように取り組んでいること。 | 中村先生の基調講演、水質モニタリングに関する学習セミナー | シンポジウムの内容はとても面白く、とくに発表と交流会が記憶に残ります。スケジュールもしっかりしていて、学習などとても面白かった。 |
| | 48 | 水質バイオモニタリング方法、中村先生の基調講演、V.アルゲトキンの発表。 | しっかりしたスケジュール | 全ての参加者にとってとても有意義な会議。生徒たちは自分やっている研究が無駄ではないと理解し、他の生徒と意見交換を行い新たな環境保全への取り組み方法について知識を得ることが出来ました。 |
| | 49 | 他国の子供たちがどんな環境問題にどのように取り組んでいること。 | 水質モニタリングに関する学習セミナー、児童センターオケアンの訪問、交流会 | 北東アジア地方の子供たちの環境保全に関する意見と様々な面白い活動発表を聞くことが出来て、とても良かったと思います。 |
| | 50 | 様々な水生脊椎物のこと、海外の子供たちが学校の庭改善にどのように取り組んでいること。 | 中村先生の基調講演が大変気に入りました！ | 海外参加者の発表と中村先生の基調講演、オケアン児童センターの訪問。とても楽しかった！ |
| 51 | 淡水バイオモニタリング | 意見交換、交流、オケアン児童センターの訪問 | 環境保全に取り組んでいる生徒たちと交流を出来てよかったです。 | |

| 参加 国名 | 番号 | 5 | 6 | 7 |
|----------|---------------|--|--|---|
| | | 学んだこと、考えたこと | 一番の印象 | 感想 |
| ロシア | 52 | エコクラブ「生きた水」の事業、七夕ボランティア活動(良く頑張っています!）、コロウトウ市のボランティア事業について | 受け入れ側の歓迎、友好的な交流 | 完璧です！子供たちは自信を持つようになった！友情や知識のエネルギーをもらって、地球を皆で守るべきと理解できた。ロシア、中国、韓国、日本と一緒にになって私たちの海洋、動物、空気と自分自身を保全できます！子供たちもこのシンポジウムを通じて環境保全分野における国際や地域間交流の大切さを理解できたと思います。 |
| | 53 | (未記入) | (未記入) | (未記入) |
| | 54 | 他国の環境問題、環境の現状について | 様々な人と交流できたこと | とても有意義で面白い会議でした。本当にありがとうございました！ |
| | 55 | 絶滅種やごみの問題に関する知識を高めた | とても面白いスケジュール、参加者の発表、視察 | 勉強も出来て、新しい友達をつくって、楽しく時間を過ごしました。 |
| | 56 | 残念ながら環境保全最新技術について情報がありませんでした。 | 水質バイオモニタリングに関する学習セミナー | とても良かったと思います。開催側に心より感謝します。 |
| | 57 | 地球がどのように出来たことと人間の進歩について | オケアン児童センターの訪問 | とても気に入りました、来年も参加したい！ |
| | 58 | 水質バイオモニタリング方法 | 水質バイオモニタリングに関する学習セミナー、交流 | 完璧な開催、とても面白いスケジュールと視察、本当にありがとうございました！ |
| | 59 | 他国の環境現状、沿海地方の環境現状、水生生物やその他の動植物について | 視察、参加者の発表、学習セミナー、海外参加者との交流 | 他の参加者の発表がとても面白かった、自分で発表を準備しているうちにとても勉強になりました。他国の環境について聞くことでとても良かったと思います。 |
| | 60 | (未記入) | 学習セミナー1・2 | 良い |
| | 61 | 現在多くの人々は環境保全に取り組んでいる。この会議に参加した生徒たちもその仲間で、将来新しい環境保全方法のアイデアをたくさん提供してくれるでしょう。 | 子供たちの環境保全への熱心的な取り組み | とても良かったと思います。環境問題に関する自分の知識を高めて、多くの友達もつくりました。このようなシンポジウムをもっと回数増やして実施した方がよいと思います。 |
| 62 | 鳥類に関する生徒たちの研究 | 水質バイオモニタリングに関する学習セミナー | 開催がとても良かったと思います。受け入れ側の天才少年学校、NPEC、海外参加者の皆様に心より感謝いたします。 | |